

解 答 速 報

藤田医科大学(前期) 英語

2024年2月4日実施

マーク解答

第1問	1	2	3	4	5	6		
	(4)	(3)	(1)	(4)	(4)	(4)		
第2問	7	8	9	10	11	12	13	14
	(6)	(1)	(2)	(1)	(4)	(5)	(6)	(2)
第3問	15	16	17	18				
	(4)	(1)	(4)	(2)				
第4問	19	20	21	22				
	(4)	(1)	(3)	(1)				

記述解答

第5問

問 1	前者では音素や音調といったほぼ生得的な意味をもたない不連続な要素一式が組み合わせられることで非常に多様な意味を表すことのできる構造を構成するのに対して、後者ではそれぞれの音が特定の意味と結びついており、音の組み合わせを変えることで新たな意味を生み出すこともない。
問 2	(i) オスのザトウクジラは不連続な要素を組み合わせて複数のフレーズやテーマとすることで成り立つ複雑な歌を歌っている。 (ii) ザトウクジラの歌における要素の順序と歌の意味に十分な関連があるという証拠は存在せず、むしろ歌が意味しているのは常に同じ意味、つまり、メスに対する性的アピールとオス同士における力の誇示の混ざり合ったものである。
問 3	(i) DNA 鎖上の各塩基は、不変の物理的構造をもつものに対して、何であれ言語や音楽の構成要素となる音のもつ物理的構造は、個々の事例ごとに、また状況との関わりで様々に異なるということ。 (ii) 英語における /l/ と /r/ の音素の違いが、日本語を母語とする人々には同じカテゴリーに属する発話音の2種でしかなく、両者を区別するのが難しい、といったように音とカテゴリーの対応付けが言語によって定まっているため、他の文化の言語を聞き取る際には障害となってしまう。 (別解) 英語における /l/ と /r/ の音素の違いが、日本語を母語とする人々には同じカテゴリーに属する発話音の2種でしかなく、両者を区別するのが難しい、といったように音とカテゴリーの対応付けが言語によって定まってしまうということ。
問 4	あ

第6問

(1)	The urine is analyzed to assess the risk factors for mental illnesses such as depression.
(2)	If the risk is high, they should seek professional diagnosis to know what measures to take in case of future development. (別解) If the person turns out to be at high risk, he should seek a professional diagnosis to know what steps he should take to prevent the disease in the future.
(3)	Unfamiliar as well as stigmatized, people tend to resort to online self-diagnosis. (別解) Because they feel embarrassed and uncertain, people often resort to self-diagnosing online.

解説

第1問

文法・語法

- 問 1. (4) His anger was **such** that he hit me in the face.
「彼は怒りのあまり、私の顔をひっぱたいた」
この場合の **such** は “so great” に相当する。「程度・程度」を表す副詞節である。
- 問 2. (3) His piano performance during the concert was not adequate. I found it **something** of a disappointment.
「コンサートでの彼のピアノ演奏は満足のいくものではなかった。それは期待はずれだった」
<something of a ~> 「いくらか～、かなりの～」という表現。
- 問 3. (1) I suddenly started feeling sick, so I **called** it a day.
「突然気分が悪くなったので、私は仕事を切り上げた」
<call it a day> 「(仕事などを) 切り上げる、おしまいにする」という表現。
- 問 4. (4) I drove carelessly, so I came close to **hitting** someone with my car.
「不注意な運転をしていたので、私はあやうく自分の車で誰かを轢くところだった」
<come close to doing ~> 「～する寸前である、もう少しのところ～する」という表現。
to は前置詞であるため、後には動名詞が置かれる。
- 問 5. (4) The meeting lasted for three hours, during **which** time we talked about a new business opportunity.
「その会議は3時間続いた。そしてその間私たちは新たなビジネスの機会について話し合った」
主文の内容を受ける非制限用法の関係代名詞 **which** であり、この用法は **that** で置き換えることはできない。
- 問 6. (4) **No matter** the reason, we must not resort to violence.
「理由が何であれ、暴力に訴えてはいけない」
<no matter the [名]> 「どのような[名]であれ」という表現。通常 <no matter ~> は節を構成するが、今回のように名詞を置く用法もある。

第2問

語句整序

- 問 1. (6) (1) (Only) with your help **would** the project have **been** (successful.)
文頭に準否定語である only が置かれたため、主文では倒置が必要となる。
- 問 2. (2) (1) (I would hate) **very much for her to treat me differently from** (the others.)
“the others” がすでに文末に置かれているため、副詞 very much を hate の直後に置く。その後に hate の目的語となる不定詞句を並べる。
<hate to do ~> 「～することを嫌に思う」
- 問 3. (4) (5) **May he get back home safe and sound** (.)
助動詞 may を文頭に置くことで祈願文となる。
<safe and sound> 「無事に、無事である」
- 問 4. (6) (2) **I recommend that the host not have finished** (the meal before the guests have.)
recommend が「提案・要求・命令・主張」に該当する意味をもつ動詞であるため、節内では原形が用いられる。not の位置に注意が必要である。

第3問

長文総合

- 問 1. (4) So **there is no way of knowing** whether the dangers of lead exposure are only in your soils or your water pipes, or if they are also on your living room floor.
「そのため、鉛曝露の危険性が土壌や水道管だけにあるのか、それとも居間の床にもあるのか、知る術はない」
この1文の内容の理由は、直前の第3段落第2文である。その1文の意味は「こうした汚染物質、中でも最も重要なことに、危険な神経毒性を有する鉛には匂いも色もない」である。これらの2文は矛盾なくつながる。
- 問 2. (1) Indeed, some dirt is probably **beneficial** as studies have indicated it helps develop your immune system and reduce allergy risk.
空所を含む第6段落第6文では、空所の直後に、土は免疫系を発達させ、アレルギーリスクを下げる効果があることが示されているので、空所にも体に良い影響をもたらすイメージの単語である beneficial 「利益をもたらす」が入ることが予想される。
- 問 3. (4) 「屋内で発見される鉛は、屋外環境から持ち込まれたものである可能性が高い」
第4段落第1、2文が根拠となる。それらの意味は「屋内の鉛と庭の土中にある鉛の間にはかなり強い関連があることが科学的に示されている。こうした関連があるのは、庭から飛んできた、または靴で踏みつけた土や、可愛いペットのふわふわした足についた土が理由である可能性がかなり高い」である。
- 問 4. (2) 「屋内にいるとき、屋外用の靴を脱がなければ、人々が病原体にさらされかねない」
第1段落第3文「そのおよそ3分の1は屋外からやってくる。飛んでくるものもあれば不快な靴で踏みつけられたものもある」という内容から、屋外から靴底についた状態で持ち込まれるものがあることがわかる。続く同段落第4文「靴や床に存在する微生物の中には、治療がとても困難な薬剤耐性のある病原体もある」より、その靴底についた状態で屋内に持ち込まれるものには病原体が含まれることがわかる。

第4問

長文総合

問 1. (4) After wearing these glasses for a year, the results were **quite positive** because his eyesight seemed to have stabilized,” said Paul’s mother Caroline Boudet.

『この眼鏡を1年かけたら、息子の視力は安定したようで、とても良好な結果が出ました』とポールの母親カロライン・ブーデは述べた

第2段落第1文に、「しかし、フランス西部の都市ナントの眼科医が聞いた喜ばしい知らせによれば、特別に設計された眼鏡がちょうど利用可能になり、ポールの近視が進むのを抑制することができた」とあり、特別製の眼鏡が近視の抑制に効果があったという「とても良好な」結果が報告されている。

問 2. (1) indistinct 「不明瞭な、はっきりしない」

下線を含む1文の意味は「近視になるのは、角膜と網膜の距離が離れすぎた時であり、そのせいで、遠い事物がぼやけて見えてしまう」である。blurry 「ぼやけた」という単語を知らない場合は、この文の前半の内容や、第1段落第2文における nearsightedness との言い換えなどから、myopia が「近視」という意味になると推測し、その症状の説明として唯一適切なものを選べばよい。

問 3. 正しくないものを選ぶ問題。

- (1) 「その眼鏡は現在アメリカ合衆国で販売されていない」
- (2) 「その眼鏡は、通常眼鏡より、近視の進行を抑制できる」
- (3) 「その眼鏡の費用はフランス政府によって賄われた」
- (4) 「その眼鏡の内部には、数百に及ぶ微小レンズが組み込まれている」

(1)については、第4段落第3文で「MiYOSMART という眼鏡はアメリカ合衆国では入手できない」と言及されている。(2)については第3段落第1文で「先行研究の示すところによると、MiYOMART という眼鏡を着用した子どもは、通常処方される眼鏡を着用した子どもに比べ、近視の進行が60%抑えられるということだ」と言及されている。(4)については第4段落第2文で「MiYOSMART と Essilor Stellest という眼鏡は両方とも、数百に及ぶ微小レンズが並べられている」と言及されている。以上から正しくないのは(3)だと判断できる。

問 4. 近視を引き起こす要因として本文に述べられているものを選ぶ問題。

- (1) 「近視の親の元に生まれた子どもは、そうでない子どもに比べ、近視になる可能性が高い」
- (2) 「現代社会で近視と診断される人の大半には、近視を患った親や先祖がいる」
- (3) 「外で遊ぶと近視になりやすくなるが、それは日光が子どもの視力に影響を与えるせいだ」
- (4) 「子どもがテレビゲームをする時間が少ないほど、遠視になる可能性は低下するだろう」

(1)については、第5段落第2文が根拠となる。その1文の意味は「少なくとも片方の親が近眼である子どもは、同じ症状を発現する可能性が高い」である。(2)については、このように言える根拠は本文中に見当たらない。(3)については、第5段落最終文に「子どもたちが室内で過ごす時間が長くなったがために浴びる自然光は少なり、画面のような目の前の事物を見てばかりいるせいで、研究者が『近視世代』と呼ぶ世代が生まれてしまったようである」とあり、近視の原因としてはむしろ室内での活動が挙げられている。(4)については、(3)と同じく第5段落最終文が根拠になるが、本文ではテレビゲームと遠視の関係については触れられていない。

第5問

長文総合

問1. 下線部《A》と下線部《B》を含む文の意味は「言語や音楽は《A》『粒子化された』システムであり、固有の意味をほとんどもたない不連続な要素（音調や音素など）が組み合わせられて、多様な意味をもつ構造を形成していることがよく指摘される。この性質により、言語や音楽は、多くの動物が使用する《B》全体的な音声システムとは区別される。そこでは、それぞれの音は特定の意味と結びついているが、音を組み替えて新しい意味を形成することはない」である。

この内容を基に、2つのシステムが「どのように異なるか」という設問の要求に沿うように解答を仕上げる。

	要素の特性	表す意味
particulate system	固有の（生得的な）意味をほとんどもたない	要素の組み合わせにより多様な意味を表すことができる
holistic system	特定の意味と結びついている	音を組み合わせる新しい意味を形成することがない

それぞれのシステムの名前をどう訳すかを考えても、あまり意味はないので、「前者」「後者」という表現で区別するのがよいだろう。

問2. 下線部《C》を含む1文の意味は「しかしながら、ある人は《C》粒子化された音のシステムが人間に固有のものではないと主張するかもしれない」である。

(i) で求められているのは、このように「考える根拠となりうる事例」を挙げることである。それは、下線部に続く第4段落第2文に説明されている。その1文の意味は「例えば、ザトウクジラのオスは、不連続の要素が編成されたフレーズやテーマからなる複雑な歌を歌う」である。

(ii) で求められているのは、その事例があるにもかかわらず、「下線部《C》が正しくないと考えられる根拠」を説明することである。それは、同段落第3、4文に説明されている。それらの意味は「しかし決定的に重要なのは、要素の順序と歌の意味との間に密接な関係があるという証拠がないことである。それどころか、歌が意味する内容は常に同じこと、言い換えれば、メスに対する性的アピールとオス間の優位性の誇示の混ざり合ったものであるように思われる」である。このように、ほぼ根拠となる箇所を和訳することで解答とすることができる。

問3. 下線部《D》を含む1文の意味は「このような類似性があるのではないかと疑う一つの理由には、《D》一方では言語と音楽、他方ではDNAの粒子化されたシステムという両者の間にある重要な相違が関係している」である。

(i) で求められているのは、「重要な相違」とはどのようなものを説明することである。それは、下線部に続く最終段落第2、3文に説明されている。それらの意味は「DNA鎖の各塩基は、不変の物理的構造をもっている。これとは対照的に、何であれ言語や音楽の構成要素（特定の母音や音程など）は、物理的な構造が、事例ごとに、また状況に応じて変化するかもしれない」である。「from token to token」は意味を予測するのが難しい表現だが、DNA鎖上の塩基ごとに決まった物理的構造をもつものに対して、言語や音楽における構成要素においては、その物理的構造（音波の波形、音量、周波数など）が個々の事例ごとに、またそれが発せられる状況次第で一定ではない、ということ述べればよいだろう。

(ii) で求められているのは、その「重要な相違」から、人間が母語を習得する上で生じる「課題」を、「本文から具体例を引きつつ」説明することである。具体例については、同段落第6、7文に示されている。それらの意味は「よく知られている言語に関する例として、英語の音素/l/と/r/がある。英語話者にとっては、これらの音が2つの異なる音声カテゴリーであることは明白に思えるかもしれないが、日本語話者にとっては、これらの音は同じ音声の2つの型に過ぎず、音響的にこれらを識別することは非常に困難なことになりうる」である。そして、これが何の具体例であるかと言うと、それは直前の同段落第5文で述べられた内容である。その1文の意味は「さらに、音とカテゴリーの間での対応付けは、生来備わった言語や音楽によって決まる」である。

これが「母語を習得する上での課題」であることは、第1段落最終文を確認すると、より分かりやすいだろう。その1文の意味は「このような枠組みは、私たちが生まれ育った音環境では非常に適応力のあるものだが、別の文化における言語や音楽を耳にする際には障害となりうる。というのも、私たちは生来備わった音声システムに基づいた『訛りで聞く』からだ」である。これらをまとめて、「課題」として意味を成すように日本語を構成する。

- 問4. 挿入すべき1文の意味は「しかし、こうした特性には代償が伴う。ある言語に熟練していると、別の言語では特定の音の違いを聞き取ったり発音したりするのが難しくなることがあるし、ある文化圏の音楽愛好家は、別の文化圏の音楽を聴くと、音が外れていて苛立たしいと感じるかもしれない」である。波線部の内容は、最終段落第7文から最終文にかけて述べられた内容と類似しているが、【か】の箇所とはつながりにくい。そこで、「冒頭」の段落で「まとめ」として述べられている可能性を考えて、【あ】について検討することになる。【あ】にこの1文を入れた場合の第1段落第1～9文の意味は次の通りである。

「すべての人間の幼児は、2つの異なる音声システムを持つ世界に生まれる。ひとつは言語的なもので、母語の母音、子音、音程のコントラストが含まれる。もうひとつは音楽的なもので、その文化圏の音楽の音色や音程が含まれる。ことさらな指導がなくても、ほとんどの幼児は、母語に堪能で、その文化の音楽を楽しむ大人に成長する。しかし、こうした特性には代償が伴う。ある言語に熟練していると、別の言語では特定の音の違いを聞き取ったり発音したりするのが難しくなることがあるし、ある文化圏の音楽愛好家は、別の文化圏の音楽を聴くと、音が外れていて苛立たしいと感じるかもしれない。なぜそうなるのか？単純な答えは、母語の音声システムが私たちの頭に刻み込まれるからだ。つまり、音声システムを学ぶことは、生来備わった言語や音楽の音声カテゴリーという脳内フレームワークをもたらすことになる。このフレームワークは、音響的多様性に富んだ物理的信号から、他とはっきり区別をつく単位を抽出するのに役立つのだ」前後の文と非常にうまくつながることが確認できる。

第6問

長文中和文英訳

- 問1. 「その尿はうつ病などの精神疾患の危険因子を評価するために分析される」
本文中にある表現から、「尿」 urine、「うつ病」 depression、「精神疾患」 mental illness などを利用するとよい。その他「～など」 such as ~ / including ~、「～の危険因子」 risk factor for ~、「～を評価する」 assess、「～を分析する」 analyze などとするとよい。
- 問2. 「危険性が高い場合は、その病気に将来かからないようどんな対策を取ればよいかを知るために、専門家の診断を求めるべきである」
本文中にある表現から、「診断」 diagnosis、「求める」 seek などを利用するとよい。その他「危険性が高い場合」 if the risk is high / if they turn out to be at high risk、「その病気に将来かからないように」 in case of future development / in order to prevent the illness in the future / to prevent the disease in the future、「どんな対策を取ればよいかを知る」 to know what measures should be taken / to know what action to take / to know what steps they should take、「専門家の」 professional などとするとよい。
- 問3. 「恥だと思っているうえによくわからないので、人々は多くの場合オンラインでの自己診断に頼ってしまう」
本文中にある表現から、「恥」 stigma、「オンライン」 online、「自己～」 self-、などを利用するとよい。その他「恥だと思っているうえによくわからない」 unfamiliar as well as stigmatized / embarrassed and uncertain、「オンラインでの自己診断」 online self-diagnosis / self-diagnosing online、「多くの場合～に頼ってしまう」は tend to resort to ~ / often resort to ~ などとするとよい。

講評

- 第1問 [文法・語法 4 択] (標準) 標準的な良問。しっかり得点したい。
- 第2問 [語句整序] (標準) 標準的な良問。副詞や not の位置に注意が必要なものも含まれる。
- 第3問 [長文総合] (やや易) 「土足で屋内に入ることの問題点」に関する英文。昨年度のようなスクリプト文ではなく、文章内容も平易で取り組みやすい。
- 第4問 [長文総合] (やや易) 「新たに開発された近視予防用具」に関する英文。出題形式に変化はなく、文章内容も比較的平易で取り組みやすい。
- 第5問 [長文総合] (やや難) 「言語音・楽音の解析フレームワークのもつ特性」に関する英文。根拠は見つけられても、説明として仕上げるのは難しい。
- 第6問 [長文中英訳問題] (やや易) 「精神疾患を個人的に診断できる尿検査」に関する英文。下線部も短く、文構造は平易で迷うところはない。基本的な語彙力で差がつく。

マーク部分は全体に得点しやすいが、第5問の記述長文は解答を仕上げるのに苦勞する。文中英作文は分量が少なく、これまでよりも取り組みやすい。1次合格のための目標は60%

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せは… メビオ ☎0120-146-156 まで

<p>医学部進学予備校 メビオ</p> <p>☎0120-146-156 https://www.mebio.co.jp/</p>	 医学部専門予備校 YMS 医学部専門予備校 英進館メビオ 福岡校	<p>☎03-3370-0410 https://yms.ne.jp/</p> <p>☎0120-192-215 https://www.mebio-eishinkan.com/</p>	 登録はこちらから
---	--	---	---

後期入試もチャンスあり！最後まで諦めない受験生をメビオは応援します

医学部後期模試

2/16(金) 近畿大学医学部
2/19(月) 金沢医科大学



私立 医学部

2024年度 一般選抜直前対策

後期 攻略 講座

- 金沢医科大学
- 近畿大学医学部
- 久留米大学医学部
- 関西医科大学



お申込はお電話
HP・QRコード
より承ります

詳しくは Web またはお電話で